

令和5年度第1回鹿児島市水道事業及び公共下水道事業経営審議会

日 時	令和5年5月30日(火) 10:00~11:30
場 所	鹿児島市水道局 5階 大会議室
出席者	鹿児島市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員9名
市出席者	水道事業及び公共下水道事業管理者、総務部長、水道部長、下水道部長、水道局各課長、関係職員
会 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 新委員の紹介 3 管理者あいさつ 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 水道事業、公共下水道事業及び工業用水道事業の令和5年度予算 (2) 第2期鹿児島市上下水道事業経営計画の掲げる取組事項の令和5年度実施計画 (3) 河頭浄水場(甲系統の浄水施設)更新基本計画素案 5 その他 6 閉会
主な内容等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度公共下水道事業(汚水)予算における収益的収入及び支出の純損失への対応について <ul style="list-style-type: none"> → 昨年度は、純利益1億5800万円であったが、今年度は2億7600万円の純損失となっている。今年度が純損失となった理由は、動力費、委託料、薬品費の増加によるところであるが、これは、昨今みられる電気料金などの価格上昇の影響が大きいものである。今後も引き続き状況を注視し、価格の上昇が継続的に続くようであれば対策をとる必要がある。 2. 上下水道管路の耐震化について、全国平均と比較した本市の進捗状況 <ul style="list-style-type: none"> → ・水道管路については、本市の耐震化率は全国平均を上回っている。 水道管路(基幹管路)の耐震化率 本市: 52.1% 全国平均: 41.2%(令和3年度比較) ・下水道管路については、本市の耐震化率は全国平均と同程度である。 下水道管路[汚水](重要な幹線)の耐震化率 本市: 53.3% 全国平均: 54%(令和2年度比較) 3. 広報紙「こんにちは水道局」の配布等に合わせて、郵便受けに投函される民間業者のチラシの問題について <ul style="list-style-type: none"> → 民間業者のチラシの投函については、水道局へも問い合わせをよくいただいている。今後、「こんにちは水道局」でチラシの投函は水道局と直接的な関係はない旨の掲載をする対応を考えている。